

《2023 年度 第 1 回施設見学会 報告》

日本衛星ビジネス協会は、2023 年 11 月 23 日(木)に(株)WOWOW 放送センターにて 2023 年度第 1 回見学会を開催しました。目的は、衛星を活用した放送システムの理解及びその運用現場の視察を通じた協会の自己研鑽、また、学生会員と企業会員の交流の増進です。この目的に賛同いただいた企業会員 10 名、学生会員 7 名の計 17 名にご参加頂きました。

施設見学の前にまず、(株)WOWOW 様の放送センター機能概要を説明いただきました。日本初の民間有料衛星放送局として現在、約 250 万人の加入者様に対して高画質・高音質による最新のエンターテインメント番組を安定的に提供すべく、コンテンツ制作はもちろん機材・設備や技術開発にも力を入れているとのことの説明を受けました。

その後、放送センターの館内において、実際の衛星放送が提供されるまでの流れに合わせ収録スタジオ・回線センター・編集室・放送送出マスター/番組配信センターの順に見学を行いました。見学した各施設・システムが緻密に連携しつつ、実際のリアルタイムの放送が流れているなか、品質を担保するための設備・仕組みを理解することができました。



見学会後半では WOWOW 技術センターエグゼクティブ・クリエイターの入交様をお招きし、3D 立体音響試聴会を実施しました。通常の高音質といえば 5.1~7.1ch サラウンド音声ですが、視聴室には 33 個のスピーカーが立体的に配置されており、今回は最大 21ch での 3D イマーシブ・オーディオ技術による超臨場感を体験しました。

身近な宇宙利用の一つである衛星放送ですが、普段当たり前に見ている映像の品質を保つために様々な設備・人の手が関わっていることを学びました。また、将来的な映像コンテンツの進化も期待させる有意義な見学会となりました。この場を借りて(株)WOWOW の関係者皆様に改めて御礼申し上げます。



以上